

登録コード	A3590391	開講年度	2026				
授業科目	科学英語				担当教員	守口 海	
英文授業名	Scientific English						
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年生（研究室配属後の学生対象）
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している				英文の論文を正確に読み，その内容を説明することができる。		
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				英文の論文を正確に読み，その内容を説明することができる。		
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				英文の論文を正確に読み，その内容を説明することができる。		
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				英文の論文を正確に読み，その内容を説明することができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生、健康長寿						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	英語学術論文を読解し，その内容をプレゼンテーション形式で説明する。						
(5)授業計画	英語読解とプレゼンテーション 1．学術データベースを用いた英語論文の検索（目標の設定） 2．検索でリストアップされた候補論文の絞り込み（英文の速読） 3.電子ジャーナルの活用 4．選択した論文の全訳（英文の熟読） 5．選択した論文の全訳（英文の熟読） 6．論文内容の理解（文章の論理構成の理解，引用文献の読解） 7．プレゼンテーション資料の作成（英文読解により得られた知識の活用） 8．論文内容のプレゼンテーションと討論（到達度の確認），アンケートの実施。						
(6)自主学習の指針	論文読解を各自進める。						
(7)成績評価の基準	秀：授業の達成目標水準から見て卓越している。（90点以上） 優：授業の達成目標水準よりかなり上にある。（80～89点） 良：授業の達成目標水準よりやや上にある。（70～79点） 可：授業の達成目標水準にある。（60～69点） 不可： 授業の達成目標水準にない。（59点以下）						
(8)事前事後学習の内容	正確に読解するため、課題とした論文を読むだけでなく、関連論文や専門書を並行してあたること。						
(9)テストやレポートの予定	随時、内容の説明を通じて理解度を確認し、レポートとする。						
(10)成績評価の方法	課題論文の理解度や英文和訳・作成能力で評価する。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	研究室への直接訪問（B棟2階203号室）、メールでの質問（kmor@shinshu-u.ac.jp）を受け付ける。						
(12)履修上の注意	研究室配属後の履修となる。また、開講形式は研究室ごとに異なるので注意すること。						
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						